

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

以下、本文-----

仙骨硬膜外麻酔を安全に行うための脊髄エコーに関する研究

1. 研究の対象

2018年5月21日から2019年5月31日の間に、尿管膀胱逆流症、尿道下裂、停留精巣、腎盂形成、鼠径ヘルニア(1歳未満または体重10kg未満)、先天性内反足などの下肢の手術を受ける患者さん

2. 研究目的・方法・研究期間

お尻に普通では見られない皮膚の凹みがあるお子さんでは、稀に神経組織がお尻の近くまで来ている場合があります。このような場合、仙骨硬膜外麻酔を安全に行えない可能性があるため、安全に行えるかどうか、全身麻酔がかかった後に、脊髄のエコー検査で確認をしています。2018年5月21日から2019年5月31日の仙骨硬膜外麻酔を行う患者さんで、お尻の皮膚に普通では見られない凹みを認めた場合、エコーで安全性が確認できた後に仙骨硬膜外麻酔を施行した回数と、実際に合併症がなかったかを調査しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

お尻の皮膚に普通では見られない凹みを認めた場合、その患者さんのカルテ番号を記録します。また、エコーで安全性が確認できた後に仙骨硬膜外麻酔を施行した回数、そして、その合併症の有無を記録します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

あいち小児保健医療総合センター

麻酔科 渡邊文雄

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究責任者: あいち小児保健医療総合センター 麻酔科 渡邊文雄

公開日 2018年5月25日

-----以上